様式第１号（第２条、第６条関係）

町 営 住 宅 入 居 申 込 書

年　　月　　日

浅川町長　　　　　　　　様

住 所
氏 名　　　　　　　　　　　㊞
電話番号
（携帯電話番号）

下記のとおり、町営住宅の入居の申込みをいたします。

記

入居希望住宅（　　　　　　　　　　　団地　　　　　　　　　　）

入居者氏名	続柄	生年月日	年齢	勤務先	年収入総額
	本人				

同居はしていないが、申込者が扶養している親族があれば記入する。

氏　　名	続柄	生年月日	年齢	住　　　所

誓　　約　　書

1　私、及び同居する者は暴力団員並びに暴力団交遊者ではありません。並びに暴力団関係者とは一切関係ないことを誓約します。また、私、及び同居する者が、暴力団員でないことを福島県警察本部へ照会することにつき、異議は申立てません。

2　この申込書に記入した事項は、すべて事実に相違ありません。

3　この申込書に虚偽の事項を記載した場合は、浅川町町営住宅入居申込みの無効処分又は入居決定の取消処分をされても異議ありません。

年　　月　　日

氏名　　　　　　　　　　㊞

※添付書類（必須）
- 住宅困窮状況申告書
- 連帯保証人予定者届出書
- 入居申込者全員の住民票
- 課税証明書
- 納税証明書

（該当がある場合）
- 立ち退き要求のある場合はその証明書
- 婚約証明書（任意）
- その他

住 宅 困 窮 状 況 申 告 書

（該当する事項を○で囲んでください。）

(1) 現住宅が住居として不適当である。
　ア　極度に老朽化している住宅に居住している。
　イ　保安上特に注意を受けている住宅に居住している。
　ウ　衛生上極度に悪い住宅に居住している。
　エ　不完全な転用住宅、又は応急住宅に居住している。

(2) 住宅がないため家族と別居している。
　ア　夫婦が別居している。
　イ　親子が別居している。
　ウ　父母・兄弟等と別居している。
　エ　上記以外の親族と別居している。

(3) 間借り、又は狭い住宅に住んでいる。
　ア　居住している部屋の広さが１人当たり３畳以下である。
　イ　部屋が１室だけである。
　ウ　間借りにより苦痛を受けている。

(4) 立退き要求を受けている。
　ア　裁判の判決調停が決定し、明渡し期限が経過している。
　イ　同上期限が半年以内にせまっている。
　ウ　立退き要求をされ、極度の紛争におちいっている。
　エ　立退き要求をされている。

(5) 遠距離通勤者である。
　ア　通勤に要する時間が片道２時間以上である。
　イ　通勤に要する時間が片道1.5時間以上である。
　ウ　通勤に要する時間が片道１時間以上である。

(6) その他特殊事情がある。
　ア　公共事業の執行により立退きを必要としているが移転先がない。
　イ　長期療養患者と雑居している。
　ウ　婚約が成立しているが住宅がないので、結婚できないでいる。
　エ　災害により住宅がない。
　オ　その他

この申告書に記載した事項はすべて事実に相違ないことを誓約いたします。

年　　月　　日

浅川町長　　　　　　　　様

住 所

氏 名　　　　　　　　　　　　㊞

連帯保証人予定者届出書

<table>
<tr><td rowspan="2">入居申込者</td><td>住所</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>氏名</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">連帯保証人
予　定　者</td><td>住所</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>氏名</td><td>㊞</td><td>年齢</td><td></td><td>年収　　　円位</td></tr>
</table>

※連帯保証人の方には、入居申込者が入居決定になった場合、請書・承諾書のほか、
　所得証明書・納税証明書・印鑑登録証明書を提出していただきます。
※入居決定後の連帯保証人の変更は、原則認めていません。

【連帯保証人の資格】

１、連帯保証人は町内在住者であり、主たる生計者であること。
　　ただし、町外からの入居者の場合は、町外在住者も認めます。
２、連帯保証人は別世帯の方であること。
３、自分と同程度以上の収入があること。
４、税金などの滞納がないこと。
５、浅川町町営住宅・みのわ団地に入居していないこと。
６、浅川町役場職員、生活保護受給者は対象外とする。
７、連帯保証人が保証する極度額は、入居（承継）時の家賃の 12 か月分です。